

【こどもの城】の「手作り楽器のワークショップ」

## “私が作った楽器”で “私の音”を楽しむ

【こどもの城】の音楽遊びプログラムのひとつに「手作り楽器のワークショップ」があります。ペットボトルのキャップや本体などを使って、〈音〉がでるもの=〈手作り楽器〉を作って、作った〈楽器〉で音を出して楽しむプログラム。自分で作った〈音〉が、空気をふるわせて広がっていくとき、なぜかうれしくなります。



ポンチを使って、ペットボトルのキャップに穴をあけます

**〈音〉がでたとき  
おもわずにっこり  
うれしくなります**

音楽の楽しさを、より多くの人に知ってもらいたいと始めたのが「手作り楽器のワークショップ」。静かに音楽を聞くのは苦手だ、楽器のレッスンに通うのがたいへんだと、音楽を敬遠する人もいます。そういう人にも、音楽の楽しさを体験してほしいと考えて、〈作る〉と〈音を出す〉を組み合わせたワークショップが生まれました。

ペットボトルのキャップに、ポンチで穴をあけたり、2つのキャップをはりあわせたり—音楽遊びのプログラムとはおもえない作業からワークショップが始まります。できあがったものは、これで音が出るの？これが〈楽器〉なの？とちょっと不安になるような形をしています。

音の出し方を教わって、息をふきこんだり、まわしたりすると……ヒュー、ピーツ、プーツと、音が出ます。おもわず、にっこり。まわりのスタッフやお母さん、お父さんを見て、「音が出たよ」とうれしそうに顔をします。作った人がちがうと音色もちがう、いろいろな音が聞こえてきます。

自分で作った〈楽器〉を使って、自分自身が息をふきこんだり、まわしたりして“作る音”—音が出ると、なぜかうれしくなります。「自分が作った、自分の音」だからなのかもしれません。ひとつひとつの〈音〉が、たいせつなもののように思えてきます。



ペットボトルのキャップを使った「回す鳥笛」

**いつもけんきに  
スイッチ・ガン**

### みちをつくった アイロン

アイロンのめのまに  
せんたくものやまが  
はこばれてきました。  
「やれやれだわ」  
アイロンが  
なかなかやるまが  
おきないでいると  
やまのてっぺんに  
アリのうごきとまわっているのを  
みつめました。  
せんたくものにくっついて  
はこばれてきたのです。  
アイロンは  
オロオロこまわっていました。

ちいさなアリのとって  
せんたくものやまは  
ふじさんのように  
たかくて  
ジャングルのよう  
なめいろです。  
きつと  
なかまのアリは  
しんばいしているに  
ちがいありません。  
「よいしょっと」  
アイロンは  
おもいこしをあげました。  
そしてアリのちかくを  
スーッと  
はしりぬけました。  
ふりかえると  
そこには  
いっぽんの  
たいらなみちが  
まっすぐに  
のびていました。

(ぶん・つえき まさのぶ/え・いさき けいこ)

### 〈音〉がでる〈しくみ〉を使ってつくる かわったかたちの「オリジナル楽器」

手作り楽器という、みんなが知っているギターやトランペットなどを「まねた楽器」や、すぐにこわれてしまうようなものをおもいうかべる人もいます。【こどもの城】の「手作り楽器のワークショップ」では、楽器の形ではなく、楽器が音を出すしくみを使って、ふつうの楽器とは別のオリジナルの楽器=〈音〉がでる(だせる)ものを作ります。だから、形だけを見ると、「これが楽器なの？」とおもえる「ふしぎな楽器」ができあがります。

風の強い日など、大きな木の近くで「ヒューヒュー」という音が聞こえることがあります。小枝のあいだを強い風(空気)が通りすぎるときに、作りだす音です。窓や戸などの細いすき間を通る「すきま風」の音も同じです。音が出る〈しくみ〉のひとつです。これは、リコーダーやフルートなどの笛の仲間が音を出す〈しくみ〉と同じです。

ペットボトルのキャップに穴をあけたり、空気をおくりこむトンネルを作ったりするのは、この〈しくみ〉を作りだすためなのです。穴の大きさ、空気をおくりこむ方向や強さによっても、音が出たりでなかったり、高い音になったり低い音になったり、音が変わります。作る人が一人ひとり異なるように、できあがった「楽器」の音にも個性があります。

**“手作り感”あふれる  
「世界各地の民俗楽器」**

できあがったばかりの「楽器」で演奏します。みんなでいっせいに〈音〉を出すと、たくさんの〈音〉がまじりあって、大きな〈音〉になります。リズムやメロディーにあわせて〈音〉をだして合奏していると、いつのまにか音楽にとけこんでしまうようです。「私が作った楽器」で「私が作った音」をひびかせて演奏に参加しているからなのかもしれません。

「自分が作った「楽器」で、自分が作った〈音〉をだして、その〈音〉を楽しむというのは、まさに〈音楽〉なのではないでしょうか。自分の気に入った〈音〉をみつけて、その〈音〉でたくさん遊んでほしいし、〈音〉からさまざまなことを感じて、心から〈音楽〉を楽しめるようになってほしいとおもいます」と、担当スタッフ。「私が作った音」から、たくさんの「音楽の楽しさ」をみつけることができます。

〈音楽〉は、世界中で親しまれています。うれしいとき、かなしいとき—さまざまなときに〈音楽〉が演奏されます。それぞれの地域にあるものを生かした「手作り感」あふれる楽器が使われています。「手作り楽器」は、〈音楽〉の原点かもしれません。

### 気に入った〈音〉をみつけて その〈音〉でたくさん遊んでほしい

できあがったばかりの「楽器」で演奏します。みんなでいっせいに〈音〉を出すと、たくさんの〈音〉がまじりあって、大きな〈音〉になります。リズムやメロディーにあわせて〈音〉をだして合奏していると、いつのまにか音楽にとけこんでしまうようです。「私が作った楽器」で「私が作った音」をひびかせて演奏に参加しているからなのかもしれません。

「自分が作った「楽器」で、自分が作った〈音〉をだして、その〈音〉を楽しむというのは、まさに〈音楽〉なのではないでしょうか。自分の気に入った〈音〉をみつけて、その〈音〉でたくさん遊んでほしいし、〈音〉からさまざまなことを感じて、心から〈音楽〉を楽しめるようになってほしいとおもいます」と、担当スタッフ。「私が作った音」から、たくさんの「音楽の楽しさ」をみつけることができます。

〈音楽〉は、世界中で親しまれています。うれしいとき、かなしいとき—さまざまなときに〈音楽〉が演奏されます。それぞれの地域にあるものを生かした「手作り感」あふれる楽器が使われています。「手作り楽器」は、〈音楽〉の原点かもしれません。

## 平成22年度 「児童福祉週間」標語 地球はね 笑顔が つまった 星なんだ

**春休み あそんでGO! つないでGO!**

春休み特別期間には、たくさんのおもちゃが【こどもの城】に遊びにきてくれました。体育室、プレイホール、造形スタジオ、音楽ロビー、ビデオライブラリー、パソコンルーム—いろいろな人といっぱい遊びました。

つなげよう! 友だちいっぱい青いばい! ~パリダンスじゃらんじゃらん~

あんながた「はる」さ ~みんなであそんじや王国~

あんながた「はる」さ ~あそんじや広場~

やってみよう! つくってみよう! ~造形 アニマル・ピクニック~

パソコンフレンドシップカード

時空図書館 ~春だ! あそぼう! 戦国時代! ~

こどもの城映画劇場 山村浩二作品展

スポーツあそびミステリーツアー(クリケット)

2010新体操発表会「Feel the Natural...」が3月21日に体育室で行われ、1年間の練習の成果を家族や友だちの前で発表しました。

夢をかたちに。

私たちはいつだって、未来に向かってすすんでいます。  
だからいま、未来に向けてついています。  
自由と安心に満ちたITサービスと、心をつなげるネットワーク。  
そして、美しい地球を守っていく仕組み。すべての夢を、かたちにするために。  
富士通は、挑みつづけます。

夢をかたちに

shaping tomorrow with you

FUJITSU

# 自然と遊ぼう! 仲間と遊ぼう!

【こどもの城】では、ふだんの生活を離れて自然のなかでたくさん仲間と過ごすプログラムも、子どもたちの“育ち”にとってかけがえのない活動だと考え、大切にしています。

今年の夏休みも、対象年齢や活動内容が異なる野外活動を計画し、参加者を募集しています。山登り、川遊び、野外炊事、スポーツやハンドクラフト—さま

ざまなプログラムを楽しむことができます。新しい友だちと出会い、自然のなかでともに作り上げるキャンプ生活は、子どもたちに大きな力と自信をはぐんでくれることと思います。

それぞれの参加申し込み、受け付け開始日の正午から。電話で先着順に受け付け。活動内容の詳細についてはお問い合わせください。



## ちびっこ冒険団

5月26日正午受け付け開始 (プレイ事業部)

自然を“不思議だな”と感じる低学年の子たちにこそ、《自然のなかでの豊かな遊び体験》と考えています。宿泊泊の安心できる生活環境に身を置きつつ、ダイナミックな自然活動を楽しみます。仲間たちとの活動は、かけがえのない友情もはぐみます。

## ジュニア・アウトドア・スクール

5月26日正午受け付け開始 (プレイ事業部)

日程：7月30日～8月2日 / 場所：国立那須甲子青少年自然の家(宿泊泊・給食) / 対象：小1～3 / 定員：70人 / 参加費＝39,000円 / 説明会＝7月11日 13時30分～16時 (研修室)

## チャレンジキャンプ

6月9日正午受け付け開始 (体育事業部)

チャレンジプログラムやナイトプログラムでは、ヘトヘトになるけど、プログラムをなしたときの満足感・達成感、すばらしい思い出に。ボランティアリーダー、新しい仲間と一緒にキャンプで生活する4日間。

## 6月9日正午受け付け開始 (体育事業部)

日程：8月23～26日 / 場所：東京YMC A山中湖センター(宿泊泊・給食) / 対象：小1～3 / 定員＝45人 / 参加費＝48,000円 / 説明会＝7月10日 16～17時(体育室)

## スポーツキャンプ

5月27日正午受け付け開始 (体育事業部)

広い芝生の上やテニスコートで、思う存分さまざまなスポーツを楽しめます。全力を出した爽快感、充実感を体験。自分のからだの感覚やバランスを感じながら、体力的にも精神的にも大きくなることをめざします。

## 5月27日正午受け付け開始 (体育事業部)

日程：7月27～30日 / 場所：ニュー・グリーンピア津南(宿泊泊・給食) / 対象：小4～中3 / 定員＝30人 / 参加費＝54,000円(中学生)・50,000円(小学生) / 説明会＝6月26日 16～17時(体育室)

## フェロシップキャンプ

6月3日正午受け付け開始 (プレイ事業部)

野外炊事やハイキング、オーバークエストキャンプ—大自然の中でさまざまなプログラムを体験。6～7人のグループに分かれ、担当のボランティアリーダーと一緒に、力を合わせてキャンプ生活を作り上げます。

## 6月3日正午受け付け開始 (プレイ事業部)

日程：8月6～10日 / 場所：国立那須甲子青少年自然の家(宿泊泊・テント泊・給食) / 対象：小4～6 / 定員＝40人 / 参加費＝46,000円 / 説明会＝7月10日 15時～17時30分(研修室)

## ジュニア・アウトドア・スクール

6月6日正午受け付け開始 (企画研修部)

南蔵王連峰の豊かな大自然の中で、異年齢の仲間とともに、自分の力で生活を築いていくキャンプ。グループごとのさまざまな“アクティビティ”をとおし、生きていくことの喜び、友だちの大切さ、自然の美しさに気づいていきます。

## 6月6日正午受け付け開始 (企画研修部)

日程：8月5～11日 / 場所：国立花山青少年自然の家南蔵王野営場(テント泊・自炊) / 対象：小4～中3 / 定員＝75人 / 参加費＝56,000円 / 説明会＝7月4日 10時～15時30分(研修室)

参加申し込み・お問い合わせは 03-3797-5675へ ※おかけ間違いのないようご注意ください

## “子育て支援”などをテーマにした指導者向けの講習会

【こどもの城】では、保育所・保健センター・児童館などで、子育て支援にかかわっている指導者を対象とした講習会を開催しています。

### こどもの城子育て支援講習会(1)

#### 家庭支援の理論と実践

～2歳から10歳までの支援～

“家族を支える”ということについての基礎的な考え方、発達や対人関係に課題をもつ親子への対応など、実際に役立つ技法を学びます。

6月12日：気になる子どもへの対応  
9月25日：気になる親への対応  
平成23年2月12日：家族を支える子育て相談とは  
対象：保育所・子育て支援センター・児童館の保育士などで、子どもや家族とかわる人  
定員：50人(各回)  
受講料：7,000円(各回)  
お問い合わせ・お申し込み：保育研究開発部 03-3797-5669

### こどもの城子育て支援講習会(2)

#### 保育室で使えるあそびのメニュー

(実技)

日常の活動だけでなく、イベントや保護者会など、いろいろな場面で応用できる、親子や家族での遊びのメニューを体験して学びます。

日程：8月28日  
対象：保育所・子育て支援センター・児童館の保育士などで、子どもや家族とかわる人  
定員：50人(各回)  
受講料：7,000円(各回)  
お問い合わせ・お申し込み：保育研究開発部 03-3797-5669

### こどもの城子育て支援講習会(3)

#### 心とからだの健康0.1.2歳児

～小児保健の基礎と実際～

発達のめざましい0～2歳児を理解するために必要な保健の基礎と実践について、小児科医師、保健師、管理栄養士、臨床心理士などが講義。

日程：(1)6月26日 (2)平成23年2月25・26日  
対象：児童館・子育て支援センター・保育所などで、乳幼児にかかわる人  
定員：(1)70人 (2)50人  
受講料：(1)7,000円 (2)13,000円  
お問い合わせ・お申し込み：小児保健部 03-3797-5667

### こどもの城子育て支援講習会(4)

#### 心とからだの健康0.1.2歳児

～事例から学ぶ～

子育て支援活動のなかで、0～2歳児とその保護者への対応が大きな課題の一つ。具体的な事例をもとに、現場での最善の対応の仕方考えます。

5月27日：心理的理解と対応  
10月8日：食生活の理解と対応  
対象：児童館・子育て支援センター・保育所などで、乳幼児にかかわる人  
定員：30人(各回)  
受講料：5,000円(各回)  
お問い合わせ・お申し込み：小児保健部 03-3797-5667

## こどもの城小児保健セミナー

### 多様化する親子へのかわり方

～話の聴き方・伝え方～

子育て支援の場でとまどうのは、親子とのコミュニケーション。3人の専門家が、それぞれの視点から多様化する親子へのかわり方を講義。

日程：10月30日  
対象：児童館・子育て支援センター・保育所などで、乳幼児にかかわる人  
定員：100人  
受講料：7,000円  
お問い合わせ・お申し込み：小児保健部 03-3797-5667



こどもの城教育講習会

## こどもの城食育講習会

### 乳幼児期からの健康づくり

～医学・栄養・運動の3点から～

乳幼児期の「食育」の考え方、幼児期の「食育」の具体的な取り組み方を中心に、医学・栄養・運動の3つの視点から考えます。

日程：7月16日  
対象：児童館・子育て支援センター・保育所などで、乳幼児にかかわる人  
定員：50人  
受講料：7,000円  
お問い合わせ・お申し込み：小児保健部 03-3797-5667

## 5月27日に「心とからだの健康0.1.2歳児～事例から学ぶ～」

### 持ち寄った事例から「心理的理解と対応」考える

子育て支援講習会「心とからだの健康0.1.2歳児～事例から学ぶ～」の第1回「心理的理解と対応」が、5月27日(13時～16時)に開かれます。保育所・子育て支援センター・児童館などで、子育て支援にたずさわる人などが対象。定員は30人(先着順)。受講料5,000円。

参加申し込み時に、発達や親子関係の気になる事例をあげてもらい、そのなかから2・3の事例を取り上げます。当日は、親子を理解するポイントについて講義を行った後、参加者からの質問をまじえながら、各事例の全体像を理解していきます。

「家庭支援の理論と実践～2歳から10歳までの支援～」は6月12日

### 第1回は「気になる子どもへの対応」がテーマ

子育て支援講習会「家庭支援の理論と実践～2歳から10歳までの支援～」の第1回「気になる子どもへの対応～2歳児から低学年までの子どもの行動と対応～」が、6月12日(10時～17時)に開催されます。保育所・子育て支援センター・児童館などで、子どもや家族とかわる人が対象。定員は50人(先着順)、受講料7,000円。

講師は、現場での経験が豊富な、市川奈緒子白梅学園大学子ども学部准教授。グループワークをもちこんで、実践的な講習を行います。

お申し込み・お問い合わせは、保育研究開発部(03-3797-5669)へ。

## 第45回バンパー大会開く

### 上原さん(小学生の部)、石島さん(中高生の部)が優勝

第45回バンパー大会が、春休み直前の3月22日に開かれました。小学生の部9人、中高生の部5人が参加。熱戦を繰り広げました。大会結果は以下のとおり(敬称略)。



【小学生の部】優勝：上原陸(小6) / 敢闘賞：黒川遼介(小6) / 準優勝：糸井大輝(小6) / 第3位：小山田陸(小6)、佐藤聖(小6) / 敢闘賞：黒川遼介(小6) / 【中高生の部】優勝：石島響(中3) / 準優勝：石川諒(高2)

## 青山劇場

03-3797-5678 http://www.aoyama.org

Stockings  
マ5月16～30日マS席＝11,500円、A席＝9,500円(問)03-3498-6666  
●マッシュ・ボーン「白鳥の湖」  
マ6月9～27日マS席＝12,600円、A席＝10,500円(問)03-3498-6666

## 青山円形劇場

●2LDK  
マ5月1～5日マ5,000円(問)03-3715-5706  
●劇団・本谷有希子 第15回公演「目え」  
マ5月10日～6月6日マ6,000円(問)03-5361-3027

## “遊びのプログラム”などを出前

《動くこどもの城》の派遣希望を受け付け中

【こどもの城】は今年で開館25周年を迎えます。この間、スタッフの専門性を生かして、さまざまな“遊びのプログラム”を実践してきました。《動くこどもの城》事業は、これらの経験をふまえて作られた「こどもの城」の“遊びのプログラム”を児童館活動の活性化に役立ててもらおうと行っているものです。

遊びをとおして、子どもたちがさまざまな経験をし、豊かに育つように意図した、児童館活動に結びつく実践的なプログラムです。その背景までを理解して、それぞれの施設にあわせてアレンジして活用してほしいと考え、プログラムと指導者の研修を同時に実施するようにしています。

児童館を中心に派遣します。しかし、児童館が無い地域もあり、開催団体として広く参加者を募っていただけの県や市区町村、さらに児童の健全育成にかかわる団体、学童クラブや子育て支援センターなどにも派遣します。

「遊びのプログラム」のみの開催ではなく、そのプログラムまたはエッセンスを地域での活動に役立ててほしいので、指導にあたるスタッフが研修会に参加できるようにご配慮下さい」と事務



《動くこどもの城》科学あそびにチャレンジ 音のふしぎ

## 夏休み短期コースの受講生を募集

【こどもの城】の夏休み特別期間(7月21日～8月31日)に、各種のワークショップや講習会が開催されます。6月17日

## 夏のスポーツ集中コース

◆夏休み子ども集中水泳講習会◆  
5日間の集中的な練習で、よりよい泳法を身に付けます。  
【受講料】8,000円  
【対象・定員・日時】  
4・5歳児コース(各40人)  
Bコース 7月21～25日  
Dコース 8月11～15日  
※10時30分～11時30分  
小1～中3コース(各50人)  
Aコース 7月21～25日  
Cコース 8月11～15日  
※9時30分～10時30分

## ◆ガンバ2010◆

体操の苦手な子どもを対象に、集中的な練習で器械体操や球技などの基本動作を習得。いろいろな体の使い方を楽しく学びます。  
【受講料】9,000円  
【対象・定員・日時】  
小1～3(30人) 8月4～8日  
※9時30分～11時

## 総合的に生活を見直し

◆夏休み子ども1日ドック◆  
医師の診察、身体計測、生活習慣調査、食生活調査、性格検査、体力測定などの結果をもとに、心と体の両面から総合的に判断し、生活を見直します。  
【受講料】10,000円

「夏休み造形教室」「夏休み子ども映像研究会」「手作りリサイクル楽器フェスティバル」「音楽体験ワークショップ」の各コースは、6月18日10時から受け付け。コース内容、開催日時などの詳細は次号でお知らせします。



ドキドキオンステージ サンパフェスティバル1 (3月21日/音楽ロビー)

## プレイホールの催し

みんなのこにこ広場 水曜日 15時  
ボランティアによる人形劇、影絵、紙芝居の上演。手遊び、歌遊びも。  
5月12日：人形劇「さんびきのこぶた」  
19日：紙芝居「ほくたちとむだち」  
26日：影絵「プレメンのおんがくたい」

## おりがみあそび広場

水曜日 14時30分～15時30分  
女性ボランティアと折り紙遊び。  
5月13日：熱帯魚と金魚  
20日：おさかなポケット  
27日：ペンギン

## Bスタジオの催し

5月9日  
こどもの城映画劇場 カナダのアニメーション 13時35分、14時35分、15時35分  
世界的に高い評価を得ているカナダのアニメーションを上映。13時35分と15時35分はBプログラム、14時35分はAプログラム。  
Aプログラム：【スクエアダンス】(Rene Jodan監修) 【蛙の求婚】(Evelyn Lambert監修) 【母の嘘】(Francine Desbriens監修)  
Bプログラム：【ジュッシュ】(Ca Hoedeman監修) 【動物映画】(Grant Munro, Ron Tunis監修)

## おもしろビデオ館 金曜日 15時30分

親子で楽しむ“ミニビデオシアター”。2～4歳向けの幼児向け作品を選んで上映。  
《動物のでてくるおはなし》  
～動物たちがたたくつやくするアニメ～  
5月14日：ローリーのおさんぽ/スイミー  
21日：きょうりゅうくんとさんぼ/こげげんライオン  
23日：コーネリアス/ふしぎなおたまじゃくし

## ななよし映像広場

スクリーンに映し出された“映像”とふれあひながら遊びます。0～3歳児親子対象。  
5月14日 13時45分～14時15分